



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

2022 10 月号
Vol.140
毎月1回発行(通巻140号)
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20番5号 S-GATE八丁堀9F TEL.03-3553-2906 <http://www.JMMPA.jp/>

次代を切り拓く
実践的ヒント・
提言が満載!

7名の演題発表者が決定! 現場の声に耳を傾けよう!

第11回「全国医療経営士実践研究大会」WEB大会(開催期間:11月1日~30日)で行われる、医療経営士による演題発表の登壇者が決定した。今大会では7名の医療経営士が、新たなステージへと向かう病院経営についての実践活動を報告する。今回は発表者と演題タイトルを紹介。ぜひ大会に参加して発表をご視聴いただきたい。

「実践」につながる内容が明日からの働き方を変える

全国大会のメインプログラムである医療経営士による演題発表。昨年に続いて完全WEB開催となる今大会も、発表者が事前に収録した発表動画を大会期間中オンデマンドで配信する。

今年発表する7名の内訳は、医療機関勤務者が5名、その他企業から2名となった。過去に発表経験のある方は2名。真正会富山病院の中神勇輝氏は昨年に引き続きの登壇、真壁病院の小野寺和清氏は2018年の札幌大会で発表して以来4年ぶりの登壇となる。前回の発表からいかにブラッシュアップされた内容となっているのか注目したい。

今回の発表者のなかで唯一の医療経営指導士である大宮謙一氏は今年4月、同じく医療経営指導士である社会医療法人社団光仁会第一病院の網代祐介氏と東京ツナクリニックを設立した。医療機関の開設に関する当事者の発表には関心も集まりそうだ。

発表者に直接質問できるディスカッションを生配信

そのほかにも興味深い内容の発表が目白押しとなっている。本協会の会報誌『理論と実践』No.46でも大会直前号として登壇者に注目ポイント等を聞いているので、ぜひそちらも参照していただいたうえで、大会に参加していただきたい。そして、今大会では審査

委員長の吉長成恭氏(甲子園短期大学特任教授・教育研究センター長)を座長に迎え、演題発表者がリアルタイムで質疑応答を行うディスカッションを会期中の11月17日(木)にオンラインで実施する。演題発表を視聴してもっと聞きたいと思ったことや疑問に感じたこと等をその場で発表者に質問することができる。

何を質問すればよいのかわからないという方でも、他の方がどのような質問をするのか、どういった点に注目したのかなど、視聴しているだけでも新たな気づきを得ることができ、大きな学びとなるはずだ。大会に参加する医療経営士の皆さんには、ぜひこのディスカッションもリアルタイムでご参加いただきたい。

第11回全国医療経営士実践研究大会 演題発表者と演題タイトル一覧

- 村上城子** (和泉市立総合医療センター総長/2級)
「自治体病院の経営形態 公設公営から指定管理者制度へ」
- 小野寺和清** (医療法人医徳会法人本部事務局長兼真壁病院事務局長/1級)
「経営V字回復大作戦
~経営改善プロジェクトチーム設立と実行の仕組みづくり~」
- 奥平和樹** (社会医療法人敬愛会ちばなクリニック健康管理センター事務局長代理/1級)
「黒字事業の運営改善と事業拡張への取り組み」
- 大賀隆裕** (株式会社アルマ経営研究所取締役/2級)
「中小企業診断士目線による現場改善のヒント」
- 大宮謙一** (東京ツナクリニック院長/1級、医療経営指導士)
「医療経営士が医療機関を作ってみた」
- 中神勇輝** (医療法人真生会真生会富山病院経営企画部企画課主任/2級)
「眼科予約システム変更による外来待ち時間の短縮
~患者満足度の向上と職員負担の軽減のために企画の立場でできること~」
- シュナック千賀子** (スリーロック株式会社取締役/2級)
「『もっと幸せな医療』を実現するコーチング」

第11回 全国医療経営士実践研究大会 WEB大会

開催期間
2022年
11月1日(火)
▶30日(水)

病院経営は新たなステージへ!
医療経営士の職域確立
からはじまる人材革命

参加エントリーは開催期間中いつでもOK!
特設WEBサイトにて受付中!

大会運営委員長 | 吉長成恭 甲子園短期大学特任教授・教育研究センター長 / 一般社団法人日本医療経営実践協会 参与

【事務局】 一般社団法人日本医療経営実践協会事務局 ☎03-3553-2906 <http://www.jmmpa.jp/seminar/zenkokutaiikai/>



それぞれの業種の役割を明確化し 医療経営士の価値を高めていこう



2014年7月に全国6番目の支部として設立された日本医療経営実践協会中国支部。設立時から支部長を務めた梶原四郎氏(前社会医療法人清風会理事長)に代わり、新たに支部長に就任した木矢克造氏(医療法人信愛会日比野病院院長)に、お話しを伺った。

経営トップと現場をつなぐ役割を期待

この度、前支部長の梶原先生よりお声掛けいただきまして、中国支部支部長に就任することとなりました。皆さまよろしくお願ひいたします。

現在の医療を取り巻く状況を見ても、少子高齢化がさらに進展し、2040年までは高齢者が増えていきます。社会全体が変化していくなかで、求められる医療も以前とは違ってきています。これからはその変化に対応していくことが重要になります。トップの経営者は理解していても、なかなか組織のなかで浸透していかないのが現状ではないでしょうか。特に100〜200床の中小病院になると、個人個人で成り立っている部分が多く、そもそも組織として機能していないという状況があるように感じています。医療機関のトップが自身のビジョンや病院として目

指すべき方向性を末端の職員まで浸透させることは難しいというなかで、その間をつなぎ、そして現場を動かしていく役割を医療経営士の方に期待したいところです。

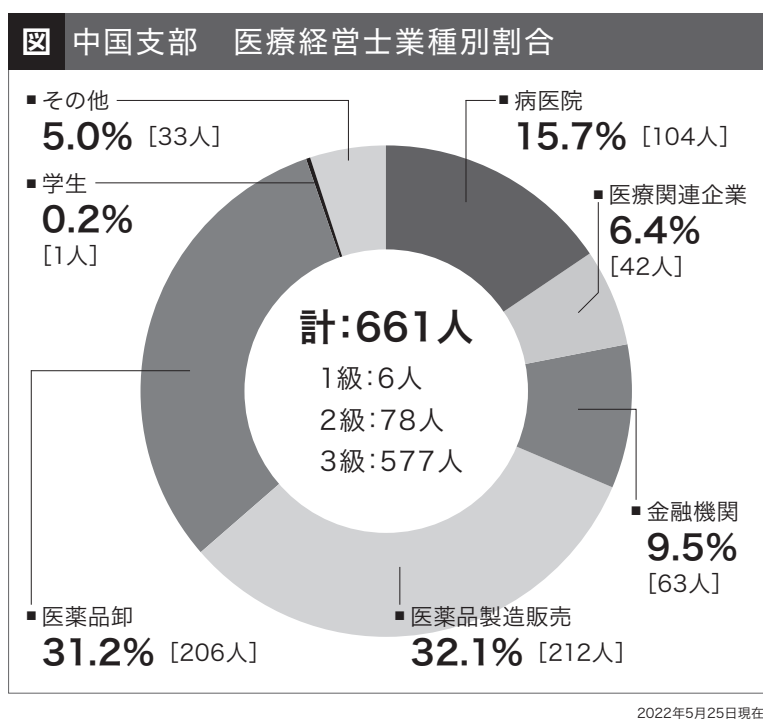
そのような役割を担うことができれば、医療機関の経営者やトップ層からの医療経営士への見方も変わってくるはず。医療経営士の方が「何かをやりたい」と思ったときに、病院として協力してくれるようになっていけば、より医療経営士の存在感も大きくなっていくものと思います。

多業種だからこそ可能な取り組みを実践しよう

中国支部の医療経営士の状況を見ますと、医薬品製造販売と医薬品卸の方が6割を超えており、病医院の方は15.7%となっており(図)。全国のデータとほぼ同じような割合になっていますが、そのような多業種の方が集まって、では具体的に何をやっていこう

か、という部分をしっかりと考えていかなければならないと感じています。所属先が医療機関であっても企業であっても、地域の健康をみんなですべていこうという共通の目的をしっかりと共有したうえで、それぞれの立場から何ができるのかを考えていかなければならないと思います。そのためにも、お互いが自由に話し合える場づくりが重要になってくると思います。

業種が交わる場になっていると伺っています。最近では新型コロナウイルスの影響もあってオンラインが主流になってきているようすが、実際にその地域の多業種の医療経営士が集まる場をつくり、さまざまなアイデアが出るなかで、地域の実情に合った形で具体的にどういった取り組みを行っていくのかという方向性が出てくることに期待しています。



月刊医療経営士

おかげさまで
創刊100号!

特集

創刊100号記念特集

未来のキャリアを描く
医療経営士のための
LIFE SHIFT

11月号
好評発売中!!

詳細ご購入
はコチラ



医療圏のデータから未来を読み解く ～みやぎ仙台ネットワーク～



10月14日(金)、日本医療経営実践協会東北支部は、第12回みやぎ仙台ネットワーク「仙台医療圏の状況を踏まえたこれからの医療経営」を開催した。

講師には千葉大学医学部附属病院副院長で、「医療経営士中級テキスト【専門講座】第1巻」の著者でもある井上貴裕氏を招き、東北エリアを中心に全国から約70名が参加した。

現状を正しく把握して 次の一手を見据える

まず井上氏は日本病院会・全日本病院協会・日本医療法人協会が出している「新型コロナウイルス感染拡大による病院経営状況の調査」や医療経済実態調査を基に、コロナによって医療機関の経営がどの程度影響を受けたのかについて解説。特定機能病院やDPC対象病院等、コロナ前から収支は赤字だったことを示しながら、コロナで大きく悪化したものの、空床補償の補助金等で若干のプラスに転換、赤字幅が減少している病院が多いという現状を示した。

病棟種別のトレンドとしては、全国的に地域包括ケア病棟が増えていることを指摘。宮城県は回復期リハビリテーション病床数も地域包括ケア病床数も全国的に見ると下位にあり、まだ増やせる余地もあるが、地域包括ケア病床が多い地域は一人当たり実績医療費が高くなっているデータを提示。2022年度診療報酬改定での自院内転棟の割合が高い場合における減算の厳格化にもふれながら、「自宅から直接の受け入れなどをちゃんとやっていれば大丈夫であり、使い方が大事」と話した。

続いて井上氏は22年度改定で新設された急性期充実加算に言及。「全身麻酔による手術を年間2,000件以上、300床未満の病院では1床当たり年間6・5件以上」という要件については、「大きな病院であれば年間2,000件は可能だが、300床未満の病院にとっては非常にハードルが高く設定されており、取らせるつもりがないのではないか」との考えを示した。

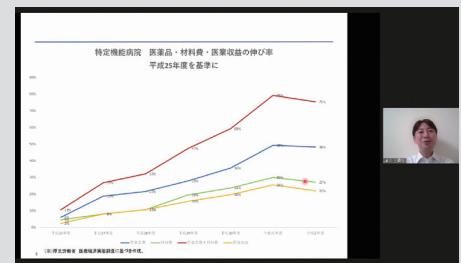
支部研究会ならではの 地場の情報が盛り沢山

後半では「100床当たり手術件数」「100床当たり救急車搬送入院件数」「100床当たり紹介あり入院件数」等の仙台医療圏における医療機関ごとのデータや、宮城県DPC参加病院の効率性係数や救急医療係数の数字を紹介しながら、地域の特性を解説した井上氏。終了後のアンケートでも「県内の客観的なデータが大変勉強になった」「仙台医療圏の現状や目指すべき方向性が良く理解できた」といった意見が多く、地域支部研究会ならではの地域色の濃い内容で充実した研究会となった。

最後に井上氏は「病院経営を考える上では経済性は大切だが、病院経営には品格が必要ではないか」と私見を述べ、「そのうえであるべき姿を追求するのが病院経営。そうでなければ『なぜこれをやらなければならないのか』を職員に説明できない。明確なあるべき姿を見据え、夢とプライドを持って働くことが大事。『こうなりたい』という気持ち、そのために具体的に何をやるのかを考え、前に向かって動くことが不可欠」と医療経営士にメッセージを送り、講演を締めくくった。

講演後に行われた質疑応答では、井上

氏が講演のなかで話した医師事務作業補助者の配置をどのように実現させたのかという質問について「医師事務作業補助者として定められている業務があり、『これをやってはいけない』というものがある。事務の各職員はいろいろな業務を担っているが、それぞれの業務を整理し、そのなかで医師事務作業補助者の業務に該当するものを特定の職員に集約することで、増員することなく医師事務作業補助者としてカウントできる職員を増やすことができる」と回答。さらに、外部委託では医師事務作業補助者に入れられないため、委託会社と相談して派遣に変えてもらうことで可能になるとし、「大事なのは現場で何をやっているのかをよく見ることだ」と強調した。



詳細なデータを提示しながら解説した井上氏

第13回みやぎ仙台ネットワーク

「真壁病院におけるプロジェクト活動の取り組み」

- 日時: 12月9日(金) 19:00 ~
- 開催方式: オンライン (Zoom)
- 参加費: 無料
- 【お問い合わせ先】
日本医療経営実践協会東北支部
担当: 三浦
TEL: 022-281-8536

みやぎ仙台ネットワークの
Facebookページ



井上貴裕先生が執筆！ 2022年度診療報酬改定完全対応！

医療経営士中級テキスト 専門講座 第1巻 [第6版]

「診療報酬制度と医業収益」～病院機能別に考察する戦略的経営～

- 主な内容
- 【第1章 診療報酬制度の概要】
診療報酬制度の概要 / 診療報酬の改定 / 医療経済実態調査 ほか
 - 【第2章 病院機能別・診療報酬による戦略的経営】
急性期を中心とする一般病院 / 回復期・地域包括ケアから慢性期医療を提供する一般病院 ほか
 - 【第3章 診療報酬を巡る論点】
医薬分業 / 薬剤の償還制度 / 手術料に関する改定の変遷 ほか
 - 【第4章 戦略的経営の推進と経営企画部門】
経営企画部門の設置 / 診療報酬シミュレーションの方法 ほか

テキストの内容に関する
主要ポイントの整理に加え、
収載図表の詳しい解説を
行ったDVDを11月発売!
(約60分、予価3,080円)

最新情報の
チェックと知識の
アップデートに最適!
すでに2級以上を
お持ちの方も
ぜひ一読を!



■編著者代表: 井上貴裕 (千葉大学医学部附属病院副院長・病院経営管理研究センター長・特任教授) ■定価: 3,080円(税込) ⇒ 会員価格: 2,464円(税込)

*会員価格でのご購入は日本医療経営実践協会ホームページより「協会推薦図書注文票」をダウンロードしてFAXにてお申し込みください。

事務局 掲示板

知っておきたい「医学の基礎知識」を DVDとテキストで効果的に習得できる 「医療経営士」基礎力UP講座

当協会では医療経営士として知っておきたい医学の基礎知識を効果的に学べる「基礎力UP講座」を開講しています。テキストとDVDを通して事務職や他業種の方が、医療専門職との連携やコミュニケーションにおいて必要不可欠な医学知識や医療用語を平易かつ効果的に学習できる仕組みになっています。詳細はホームページにてご確認ください。

【日本医療経営実践協会「基礎力UP講座」】

<http://www.jmmpa.jp/support/tsushin/up/>
TEL:03-3553-2862



第11回全国大会ポスター配布中です！ 掲示していただける会員の方を募集中！

第11回「全国医療経営士実践研究大会」WEB大会のポスターが出来上がりました。本ポスターを掲示していただける会員の方を募集します。ご希望の方は「全国大会ポスター希望」と件名をつけ、お名前、認定登録番号、送付先住所、電話番号、必要枚数を明記の上、下記メールアドレスまでご連絡ください。



【ポスターのお申し込み】

E-mail: info@jmmpa.jp

PICK UP 研究会

11/3 協会後援セミナー

第6回日本ヘルスケアダイバーシティ学会

「多様性がつなぐ、人づくり・組織づくり・地域づくり」

一般社団法人日本ヘルスケアダイバーシティ学会は、11月3日、第6回学術集會を開催する。第6回となる今年は、テーマを「多様性がつなぐ、人づくり・組織づくり・地域づくり」とし、大会長には安藤高夫氏(医療法人社団永生会理事長)を迎える。

萩原なつ子氏(NPO法人日本NPOセンター代表理事)による特別講演のほか、安藤氏の大会長講演、シンポジウム「医師と医療従事者の働き方改革」が行われる。

■日時

11月3日(木・祝)10:00~16:00

■開催方式

会場(国際医療福祉大学東京赤坂キャンパス)&オンライン(Zoom)

■参加費(事前申し込み)

一般5,000円 会員4,000円

当日参加6,000円*(いずれも税込)

■お問い合わせ先

日本医療企画九州支社(担当:上津原)
TEL:092-418-2828

※当協会会員は会員価格で参加可

11/19 関西支部

“イチ”からわかる病院経営オンライン塾(全5回)

第1回「病院経営を取り巻く環境を学ぶ」

関西支部では11月より、病院経営に関する正しい知識を身につけることを目的として、「イチ」からわかる病院経営オンライン塾(全5回)を開催する。

講師はこれまでも医療経営士に向けてさまざまな講義を行ってきた、有限責任監査法人トーマツの古株靖久氏。毎月第3土曜日を開催日として、2023年3月まで開催される。各回90分間の講義と30分間のディスカッションが行われ、1回ごとの参加も可能。

■日時(第1回)

11月19日(土)14:00~16:00

■開催方式

オンライン(Zoom)

■参加費(税込)

1回2,000円

■お問い合わせ先

日本医療企画関西支社(担当:谷田川)
TEL:06-7660-1761

INFORMATION



日本ヘルスケア経営学院【公開講座】 他業界からの中途採用者への研修にも最適！ 石井富美先生のオンデマンド職員研修シリーズ

日本ヘルスケア経営学院では、多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長の石井富美氏が講師を務めるオンデマンド職員研修講座を配信している。

「新入職員研修」では、ヘルスケア分野で活躍できる人材となるための土台づくりを目的とし、制度の基本から医療機関の経営構造、地域医療計画を含めた今後

の医療分野の見通しについてわかりやすく解説。「ミドルマネジャー研修」は組織・チームの中心となって現場をリードしていく方に向けた、実践的なマネジメントスキルを学べる内容となっている。

それぞれの講義には内容の理解度を測れる確認テストもある。職員研修の一助としてぜひ活用いただきたい。

【公開講座】

「新入職員研修」(各回約20分)

- ①「医療」事業に関わる基本 ②医療制度の基本 ③医療業界の現状
- ④医療と介護 ⑤医療機関内部の経営構造 ⑥医療事業の今後
- 受講料(税込):各回1,100円/全6回セット4,950円

「ミドルマネジャー研修」

- ▶ 講座Ⅰ ロジカルシンキングとチームマネジメント(約120分)
 - ①課題の見える化 ②チームビルディングの基本
 - ③チーム力の向上 ④チームを動かすマネジメント
- ▶ 講座Ⅱ 事業計画の進め方(約90分)
 - ①年度計画と予算管理の基本 ②BSCの手法による次年度計画の作成
 - ③次年度計画のCSF、KPI設定
- 受講料(税込):[講座Ⅰ]7,150円 [講座Ⅱ]5,500円

オンライン開催

混迷の時代の乗り越え方を、さまざまな角度から議論しよう！

一般社団法人 日本介護福祉経営人材教育協会 創立10周年記念

介護福祉経営士全国会議2022

混迷の時代を乗り越える“介護福祉経営士”——マネジメント力と組織力を向上させる職域を考える

開催概要

- 日時:
 - ▶「特別講演」&「基調講演」配信期間…2022年11月11日(金)~30日(木)
 - ▶「全国会議」ライブ配信…2022年11月25日(金) 14:00~16:00
- 参加費(税込):
 - 会員2,000円/一般3,000円

●プログラム:

- 【特別講演】宮島俊彦氏(兵庫県立大学客員教授/元厚生労働省老健局長)
- 【基調講演】廣江 研氏(社会福祉法人こうほうえん会長/協会中国支部長)
- 【全国会議】(司会)青木正人氏(株式会社ウエルビー代表取締役/協会理事)

特設WEB
サイトにて
参加受付中!

QRコードより協会ホームページ内にある特設ページからお申込みください。➡



【お問い合わせ先】一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会 ☎03-3553-2896 <http://www.nkfk.jp>